

KATO BURNER



YEARS ANNIVERSARY

企業理念 Corporate Philosophy

火を天職とし、社会に貢献する

社是 Corporate Policy

一、明 一、前 一、誠
和 進 実
社 是

代表挨拶 MESSAGE

燃焼のプロフェッショナル、
未来のエネルギーへ。

当社は終戦後間もない1946年に機械加工・製作を行う会社として創業致しました。

バーナーの製作は70年を超え、トップメーカーとしてその役割をお任せ頂けたのも、長きに渡り加藤バーナーと共に歩みを遂げて頂いた、お客様を含むステークホルダーのご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

当社は高度経済成長後の脱公害を皮切りに、エネルギーや環境問題と長らく直接的に対峙をし、燃料転換、効率改善、低NOxを始めとした技術革新を以てこれら社会問題を解決して参りました。

脱炭素が叫ばれる現代社会においては、燃焼に伴う炭素化合物を排出しない、水素やアンモニアの燃焼技術確立し、安全で信頼できる熱源の供給に努めるとともに、さらなる成長への挑戦と社会への貢献を以て、火に携る天職を全うしていく所存であります。

今後ともお引き立ての程、よろしくお願い致します。



株式会社加藤鉄工バーナー製作所
代表取締役 加藤雅彦



会社案内

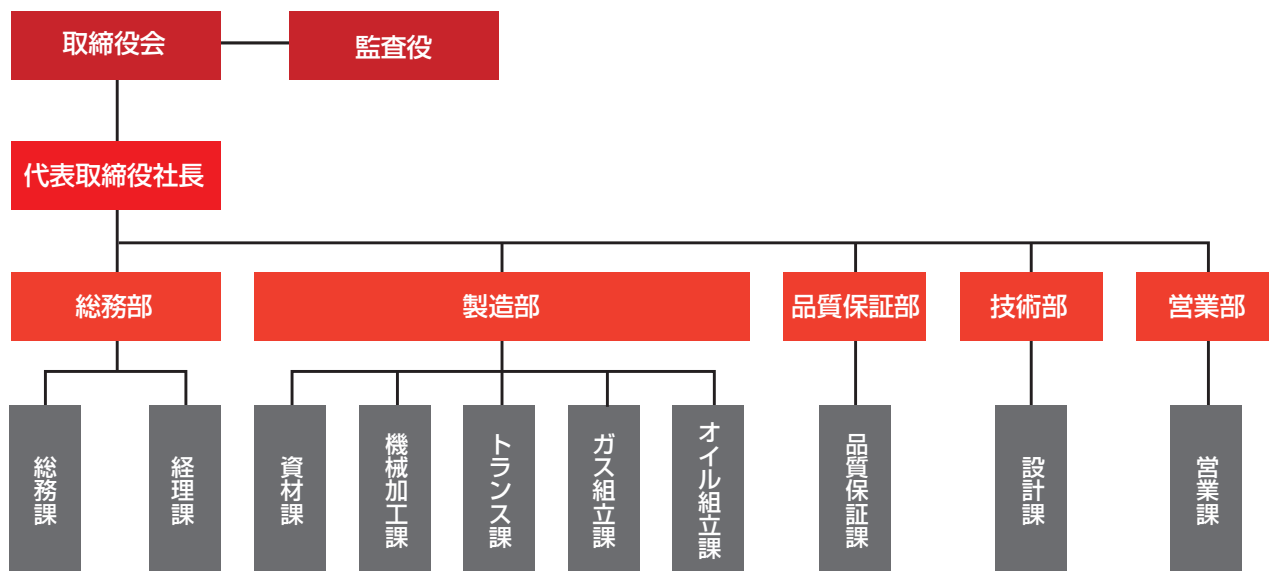
会社名	株式会社 加藤鉄工バーナー製作所（英名：KATO BURNER CO.,LTD.）
所在地	【本 社】 〒501-6019 岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-177 【徳田工場】 〒501-6016 岐阜県羽島郡岐南町徳田5-76
TEL/FAX	TEL：058-271-1011(代) / FAX：058-271-1632
創業	1946年1月6日
設立	1963年1月16日
資本金	1,000万円
代表者	代表取締役 加藤 雅彦
従業員数	70名
事業内容	・ オイルバーナー、ガスバーナーの開発、製造、販売、メンテナンス ・ 燃焼関連機器、熱制御装置等の製造、販売 ・ 熱管理機器の販売
加盟団体	・ 日本バーナ製造協会 ・ 日本バーナ研究会 ・ （一社）日本工業炉協会 ・ 東邦ガス 産業エネルギー共邦会 ・ 東京ガス 産業エネルギー同友会

ISO 9001（品質マネジメントシステム）

認証取得



組織図



沿革

1946年



初代代表加藤彦一、岐阜市祈年町にて加藤鉄工所を創業。
機械加工・諸機械製作並びに修理を行う会社として創業開始。

1951年



オイルバーナーを開発し、製作・販売を開始。
蒸気乾燥式押麦機の熱源をそれまでの石炭、薪から重油へ転換を目的とした。

1955年

社名を「加藤鉄工バーナー」に改める。
バーナー及び熱管理機器の設計・製作・施工を中心業務とする。

1963年

組織を株式に変更。株式会社加藤鉄工バーナー製作所を設立。
工場及び社屋を羽島郡岐南町に建設移転する。

1965年



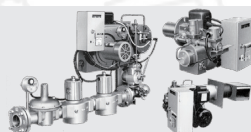
ガンタイプバーナーの製作を開始。
ボイラー・乾燥機メーカーへ納入する。

1972年



隣接工場を買収し、第2工場として稼動。

1976年



ガスバーナーを開発し、製作・販売を開始。

1977年



台湾・韓国・タイなど東南アジアへの輸出を開始。

1986年

創業40周年。実験室が完成。

1991年



前代表、加藤堅治が代表取締役社長に就任。

1996年



創業50周年 ガス新工場を建設。

2000年

品質管理の国際規格 ISO9001 認証取得。

2014年



加藤雅彦が代表取締役社長に就任。

2016年



創業70周年 岐南町徳田に新工場を建設。
展示会を開催。

2024年



レシップ(株)より高電圧変圧器の事業を継承 トランス製品の製造・販売開始。

納入用途

I) 暖める

水・・・温水ボイラー・蒸気ボイラー・洗車機
洗淨液・・・液加熱浸管用バーナー
空 気・・・工場用暖房機・ビニールハウス加温機
人・・・遠赤外線放射暖房機

IV) 乾燥

農 産 物・・・お茶・しいたけ・米・い草
水 産 物・・・海苔・昆布・魚・わかめ
工場設備・・・塗装乾燥
工場製品・・・陶磁器成型品

II) 溶かす

金属溶解・・・アルミ等の溶解

V) 燃やす

焼却炉・・・一般ゴミ焼却炉
医療ゴミ焼却炉
厨房ゴミ焼却炉

III) 蒸す

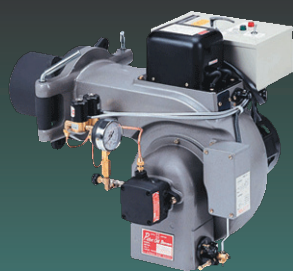
製茶・・・製茶用ボイラー・餅米
食品・・・炊飯・スチームオープン

VI) 焼成

窯・・・陶磁器・瓦

オイルバーナー

GPN series



200V 100V
A重油 軽油 灯油
電子BOX 全自動
ON-OFF

オイルバーナーのスタンダードなシリーズである「GPNシリーズ」は、燃焼量 5L/h程度の小型から最大は約400L/hの大型までの豊富な機種設定で、お客さまのニーズにお応えします。運転制御はシンプルなON-OFF制御はもちろん、ソレノイドダンパー（独自開発）や、ダンパーモーターによるエアリー量と電磁弁の制御による燃料油の可変を行うLow-High制御（WE仕様、WEM仕様）があります。燃料種は灯油や重油・軽油がご使用頂けます。寒冷地仕様としてオイルヒーターを組み込むことも可能です。

エア・ダンパー機構

<標準仕様>



<WE仕様>

ダンパー
ソレノイド駆動

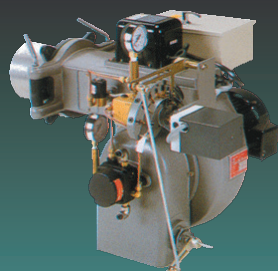


<WEM仕様>

ダンパー
モーター駆動

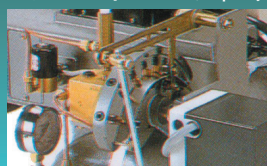


GPN-P series



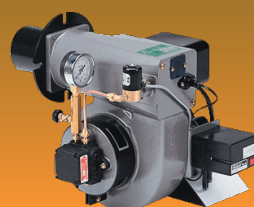
200V 100V
A重油 軽油 灯油
電子BOX 全自動
ON-OFF

エアコントロールディスク



<GPNシリーズ>から派生した比例制御型オイルバーナー「GPN-Pシリーズ」は、独自開発の調量弁とエアコントロールディスクの組み合わせで、燃油量と空気量の比率をターンダウン1:3の範囲内で最適に調整することが可能です。温度調節器を使用することで、Lo-Hi制御では困難な精度の高い温度調節が可能になります。

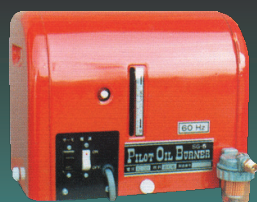
FB series



200V 100V
A重油 軽油 灯油
電子BOX 全自動
ON-OFF

高風圧タイプのファンを採用し、ケーシングの形状を専用設計したことで、「GPNシリーズ」と比較して高負荷燃焼が可能となりました。また、ケーシングの上下逆転ができ、他のバーナーでは設置スペースが不足している設備でも設置できます。

SG series



200V 100V
A重油 軽油
電子BOX 全自動
ON-OFF

小型オイルバーナーである「SGシリーズ」は、オイルポンプに電磁ポンプを採用し、とてもコンパクトなサイズとなっております。このシリーズには、燃焼量を100%~70%の範囲内で手動調整が可能なKV仕様や、バーナー全体をカバー付きのC仕様、スタンド付きのS仕様があります。用途に合わせてお選び頂けます。（各仕様の設定については仕様一覧表で御確認下さい。）

専用スタンド

カバー非装着仕様

SG-S series

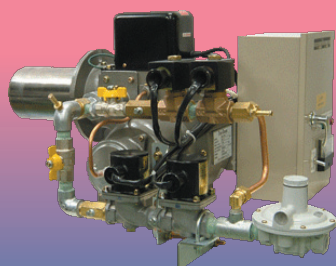


200V 100V
灯油
電子BOX 全自動
ON-OFF

独特な燃焼ヘッド構造と、高風圧ターボブローアの搭載により、短炎化を実現しました。それにより、燃焼室が狭く負荷のかかる小型ボイラーなどの設備に適しております。また、小さなケーシングに燃焼に必要なすべての機器と安全装置をコンパクトにまとめたので、設備の小型化に貢献します。

ガスバーナー

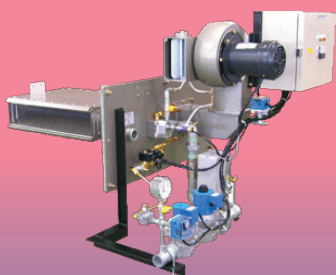
KG series



200V 100V
LPG 6C 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

＜KGシリーズ＞はガスバーナーのシリーズの中で最も機種が多く、最小は23kW(KG-2C)から、最大は約700kW(KG-61)までを揃えています。運転制御はシンプルなON-OFF制御を基本に、ダンパーソレノイド(独自開発)や、ダンパーモーターによるエア量と電磁弁の切替えによるガス量の変換を行うLow-High制御(WE仕様、WEM仕様)があります。ガス種は、LPG・13Aのほか一部6Cに対応します。(KG-5T～21T)

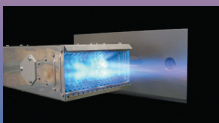
KGD series



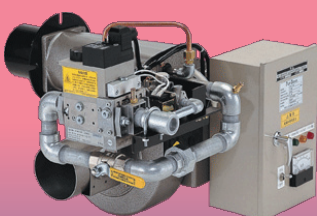
200V 100V
LPG 6C 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

乾燥工程のラインなどへの設置に適したパッケージバーナーです。火炎の吹出し方向は、左右のいずれかに指定が可能です。運転制御はON-OFF制御と比例制御があり、比例制御はDC4～20mAの電気信号に対応した(PV仕様)と、135Ωに対応した(PM仕様)がありますので、＜KGMシリーズ＞同様に、温度調節器を使用することで細かな燃焼量調節ができます。

火炎形状



FK series



200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

KGシリーズから、さらに安定した燃焼性を求めて、すべての構造を見直し、新設計した＜FKシリーズ＞。高圧プロアーの採用で負荷のかかる(炉内圧が高いなど)設備に適しています。燃焼性能の向上だけでなく、メンテナンス性の向上も考えた配管構造にすることで、整備・点検などによる分解も簡単に行えます。(メンテナンスは弊社にご連絡を)Low-High制御は、パイロットとメインの切替えによる「WEM仕様」と、メインを2段階に切替える「WEM2仕様」があります。(どちらもダンパーモーターを使用)取付けスペースが十分に確保できない場所でも、すべての機器をコンパクトにまとめさらに、上下逆転タイプ(R仕様)の製作も可能ですのでスペースに困りません。

逆転仕様



＜FK-5R＞

＜FK-10R＞

FK-P series



200V 100V
LPG 13A
比例

エアローディング(空燃比制御)電磁弁による適正な空燃比の維持と、ターンダウン1:3の全域で安定した性能を発揮する燃焼ヘッドで、CO(一酸化炭素)の発生を抑制します。空気量の調節は、制御盤に内蔵されたボリュームや、温度調節器からの信号でDCプロアー(FK-5、10RP)またはインバーターを介してプロアー回転数を制御します。(FK-20～50RP)リンケージが無く、初期設定が簡単。外観もスッキリとしてコンパクト。もちろん、FKシリーズの特徴はそのままで、メンテナンス時の分解も簡単。

KGM series

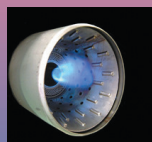


200V 100V
LPG 6C 13A
端子BOX 全自動
比例

コントロールモーターでリンケージシャフトを介して、エアーダンパーと、ガスのバタフライ弁を駆動させ比例制御を行います。動作の制御は、制御盤に組み込んだ温度調節器により、目標加熱温度に向けて、スムーズに燃焼量を調節します。最適な空燃比と、適切な燃焼量の調節で省エネルギーに貢献します。機種は最小58kW(KGM-5)から最大1160kW(KGM-100)までを揃えています。



火炎形状



独立
パイロットバーナー
着火方式

KGSI series



200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

水系洗浄に使用される洗浄液の加熱源として開発されたバーナーです。専用に開発された燃焼ヘッドと、高圧プロアーの搭載により、90%以上の高い加熱効率を実現しています。燃焼に関わるすべての機器をコンパクトにまとめたパッケージバーナーですから、操作性はもちろん、整備・点検などのメンテナンス性にも優れています。(メンテナンスは弊社にご連絡を)燃焼量は58kW～233kWまでをシリーズ化しており、さまざまな用途にお使い頂けます。

PM series



200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
比例

予め混合させたガスと空気混合気を燃焼させる、完全燃焼しやすく効率良く熱源を得られます。プロアーからの空気量に比例してガス量が変化する複合電磁弁を採用しており、さらに、安全装置も組み込んだコンパクトなパッケージタイプとなっております。

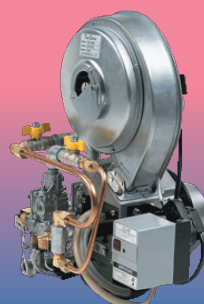
バーナートップ装着例



燃焼バーナートップは耐熱金属を編み込んだ「メタルニット」を使用した、平面タイプやスティックタイプなどがあります。

空気量はDCプロアーの回転数制御で調整します。別置きは制御盤で手動ボリュームまたは温度調節器からの信号による回転制御が可能です。用途に応じてお選び頂ける燃焼バーナートップ形状は、メタルニットを使用した「表面燃焼型」がございます。

FK-S series



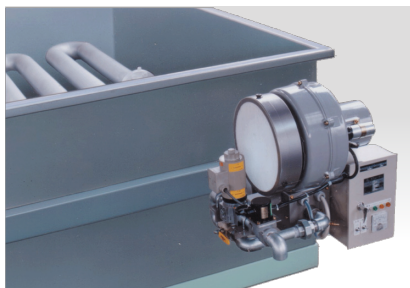
200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
ON-OFF

燃焼に必要なすべての機器をコンパクトにまとめた省スペース設計。さまざまな設備がコンパクト化を図られることに対応するため、外観だけではなく、独特な燃焼ヘッド構造により火炎の長さを抑え、狭い燃焼室でもご利用いただけます。もちろん、高圧プロアーを搭載していますので、安定した燃焼性が得られます。分割火炎形状によりNOXの発生も抑制し、環境にやさしいガスバーナーです。

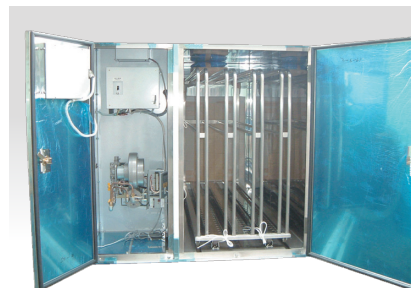
バーナー搭載例 実用例



ご活用事例：温水ボイラー
GPN シリーズ



浸管バーナー
KGS1-20



布団乾燥機バーナー

弊社では
オイルバーナー 400ℓ/h
ガスバーナー 150万kcal/h まで燃焼する事ができる
バーナーを汎用品として取り揃えています

又、お客様の要求に対応した特殊仕様バーナーや、炉の形状及び
燃焼性に専用で対応したOEM商品のご提供に力を注いでいます

トランス

点火用トランス



αネオン用トランス



国際規格 ISO9001

品質管理の国際規格である、ISO9001を認証取得しています。

品質方針 “お客様に満足される商品を提供する”

(株)加藤鉄工バーナー製作所は製造するバーナーの開発から製造・販売までの品質方針を常に心がけ活動しています。製品に対するお客さまの声を大切に受けとめ、より良い製品をご提供できますよう社内の品質保証・管理に対する組織や体制を築き、品質向上に努めています。これからも、お客さまの製品に対する満足度向上に向けて、これまで以上に努力していきます。



加藤鉄工バーナーの姿勢

○出荷試験は全数検査を実施

完成した製品は、検査員が全機種全数を1台1台燃焼させ調整・検査をしています。

○トレーサビリティ

製品の製造番号から、製品の型式・仕様や使用している部品の種類、組立工程及び出荷試験の検査成績書を検索することができ、出荷後のアフター対策は万全。

○出荷後の顧客対応

営業部、技術部の連携による製品サービスの対応に努めています。



株式
会社

加藤鉄工バーナー製作所

火を天職とし、社会に貢献する

〒501-6019

本社：岐阜県羽島郡岐南町みやまち1丁目177番地

徳田工場：岐阜県羽島郡岐南町徳田5丁目76番地

TEL：058-271-1011(代)

FAX：058-271-1632

URL：<https://www.pilotburner.co.jp/>